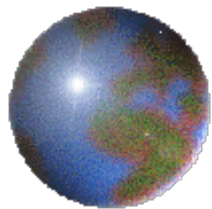


「輸出促進セミナー」
資料)

(実務講演

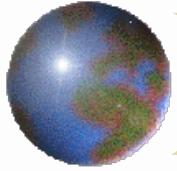


貿易取引のしくみ

—金融取引—

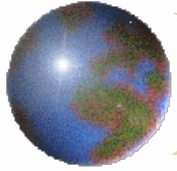
 秋田銀行

2010年11月



ご案内

- 取引条件
- 輸入決済条件
- 為替相場体系
- 海外送金決済 (T/T)
- 海外送金のお取扱い
- 海外送金手数料体系
- 信用状なし輸入決済 (D/P) ★シippers・ユーザンスについて
- 信用状なし輸入決済 (D/P) 手数料体系
- 信用状付輸入決済 (L/C) ★本邦一ローンについて
- 信用状 (L/C) 発行手数料体系
- 信用状付輸入決済 (L/C) 手数料体系
- 外貨普通預金のお取扱い
- 為替予約のお取扱い



取引条件

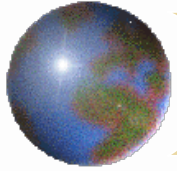
- 輸入取引にあたっては、輸出者との契約時点で貿易条件、決済通貨、決済条件を決めておく必要があります。

■貿易条件

- **FOB**（本船渡し条件と呼ばれ、海上運賃や海上保険は輸入者が支払い
ます。）
- **CFR**（運賃込条件と呼ばれ、保険は輸入者が手配し保険料を支払いま
す。）
- **CIF**（運賃保険料込条件と呼ばれ、海上運賃、海上保険料が加えられた
ものです。）

■決済通貨

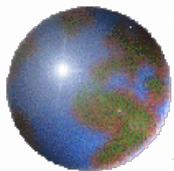
円建取引にすれば為替リスクは海外業者持ちとなり、日本側の業者の為替リスクは発生しません。ただし基軸通貨である米ドルによる決済が最も多く行われております。



輸入決済条件

- 輸入決済は契約で定めた決済条件に従って行います。

- 代金決済は大きく分けて次の3つの方法があります。
 - 海外送金決済 (T/T)
 - 信用状なし輸入決済 (D/P)
 - 信用状付輸入決済 (L/C)



外国為替相場体系

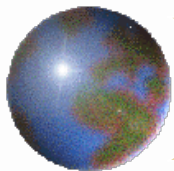
USD

| | | | | |
|--------|------|---------|-------|---|
| +0.12円 | A/C | アクセプタンス | 86.12 | (LC付一覧払輸入手形決済相場) 輸入業者がLC付輸入手形を決済する際に適用されます。銀行間の決済は終了しているので、輸入業者が代金を支払うまでの立替金利負担分をTTSに加味しております。 |
| +1円 | TT S | 電信売相場 | 86.00 | 日本円を外貨に替えて海外へ送金する際に適用されます。外貨預金の預入にも適用されます。 |
| | TT M | 仲値 | 85.00 | 東京外為市場の取引相場をもとに設定します。外国為替相場は24時間変動してお客様との取引に支障を来すため1日の取引相場を固定するものです。各相場はこの仲値を基準に決められます。米ドルは午前10時頃に公表されます。 |
| -1円 | TT B | 電信買相場 | 84.00 | 海外からの送金を日本円に替えて入金する際に適用されます。外貨預金の払出にも適用されます。 |
| -0.12円 | A/S | アットサイ | 83.88 | (LC付一覧払輸出手形買取相場) 輸出業者がLC付輸出手形を銀行に買取してもらう際に適用されます。実際にL銀行から輸出代金が届くまでの立替金利負担分をTTBに加味しております。 |

※ 為替相場には上記のほか、CASHの売・買のレートがあります。CASH現物を調達または処分するコストが加わるため、米ドルの場合2円のCASH FEEが加味されます。（売：TTS+2円、買：TTB-2円）

※ 対顧客相場と仲値との差は通貨によって異なります。EURの場合、TTSと仲値の差は1.5円となっています。

※ 日中の市場取引相場との差が2円以上乖離した場合、各相場を改めて設定し公表いたします。



海外送金決済 (T/T)

● 前払送金 (代金先払)

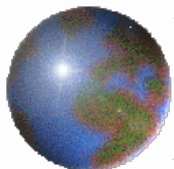
●船積前に代金を送金します。荷物が確実に届くかどうか、
輸入者 側にリスクが生じます。

● 後払送金 (代金後払)

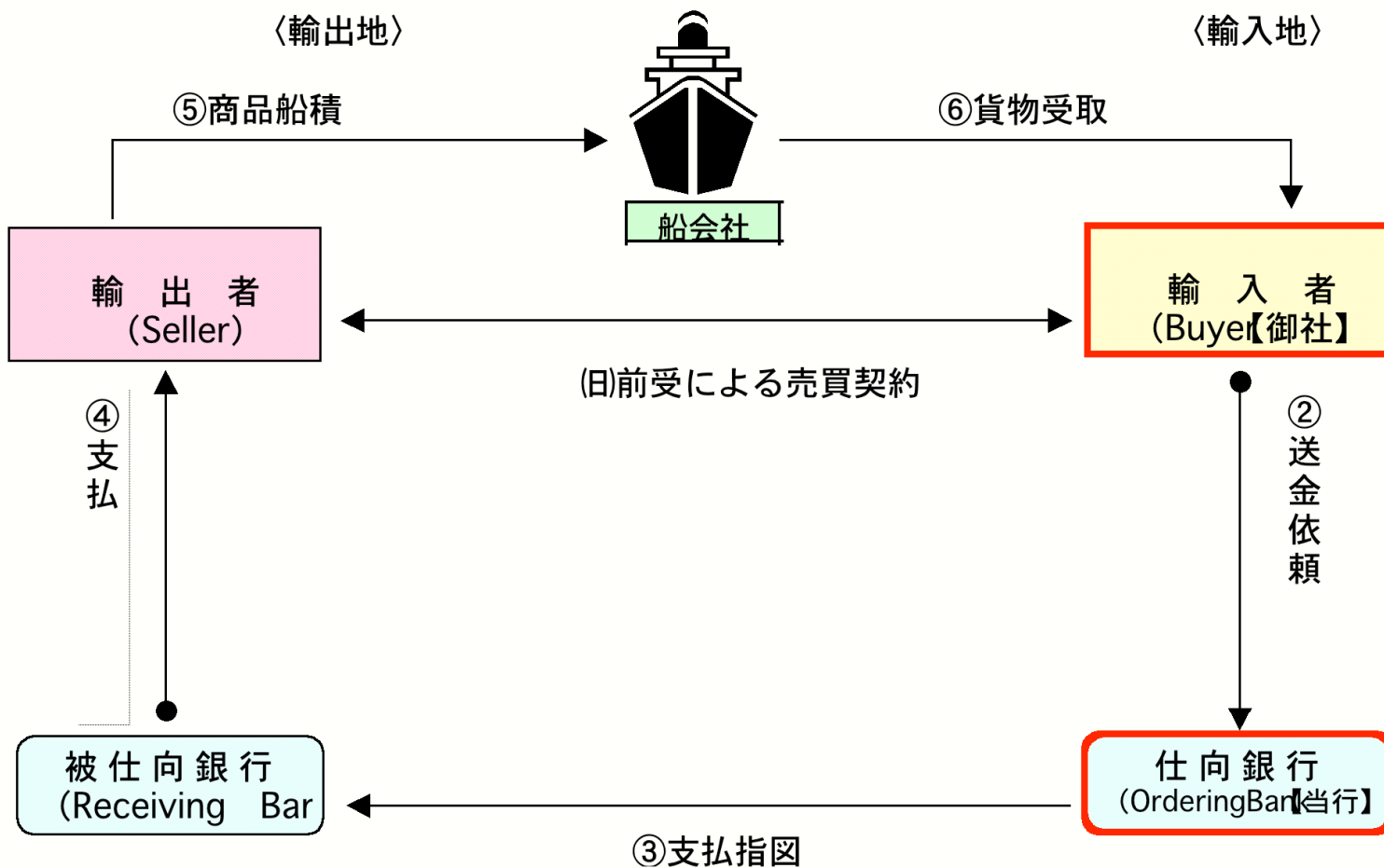
●輸入者が荷物を受取ってから、代金を送金しますので、
輸出者 側に代金回収面でのリスクが生じます。

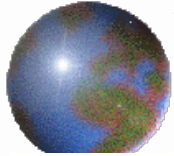
● 分割送金 (○%前払、○%後払)

●例えば30%前払、70%後払との契約をすることにより、
輸入者、
輸出者とも荷物受取または代金回収のリスクが**ある程度**
軽減さ
れます。

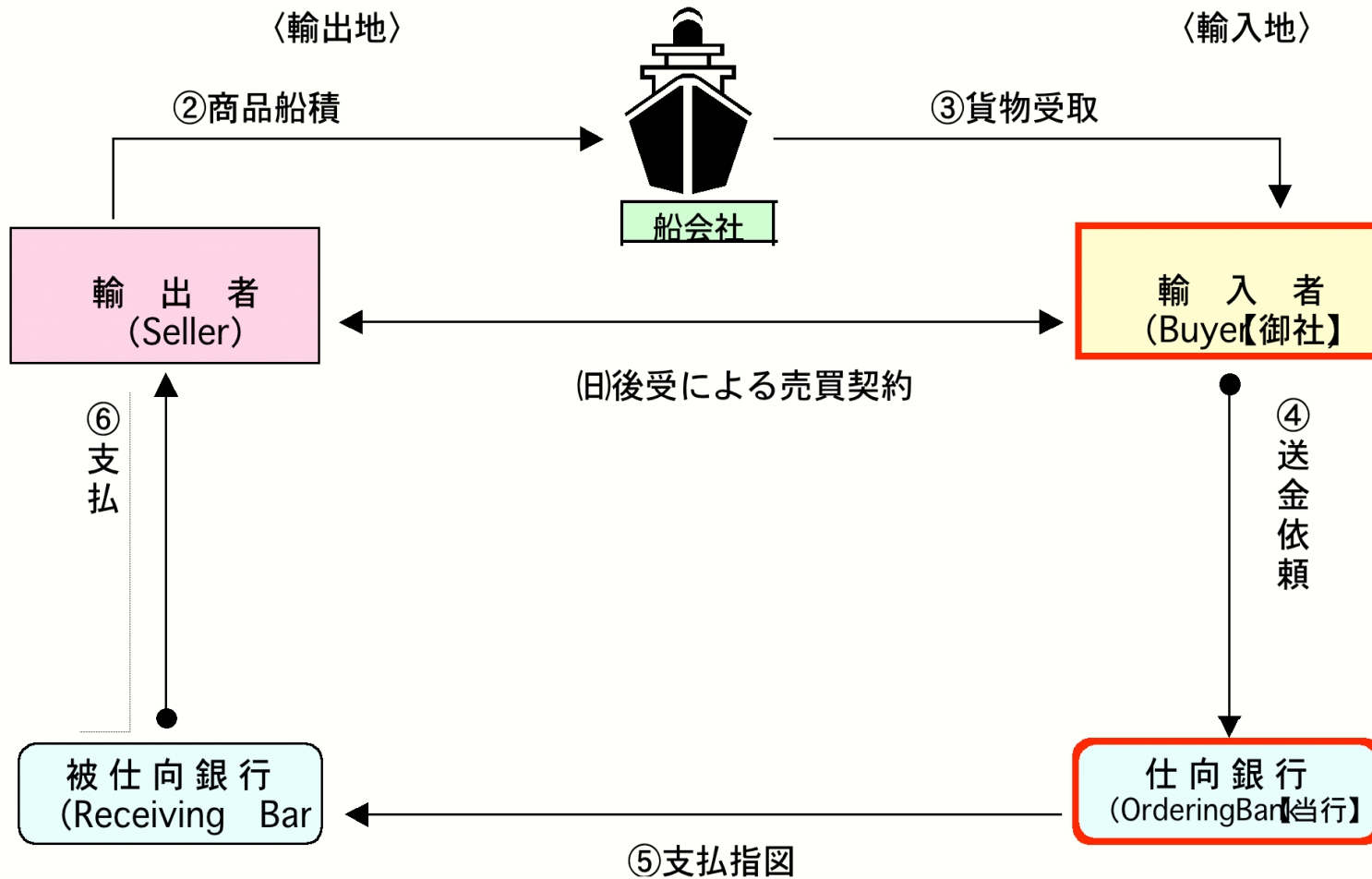


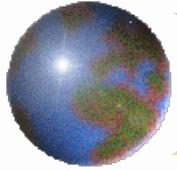
前払による輸入決済（送金）のしくみ





後払による輸入決済（送金）のしくみ

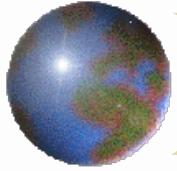




海外送金のお取扱い

- お取引きいただいている当行支店でお申込みできます。

- 海外送金にあたっては、送金先の情報を事前に相手方から
入手しておく必要があります。（英文標記で）
 - 銀行名・支店名・S W I F Tコード（銀行コード）
 - 受取人口座番号
 - 受取人名
 - 受取人住所



海外送金手数料体系

● 米ドル建 外国送金

■ 米ドル相当円価額

適用相場 : 申込日のTTS (対顧客電信売相場)

送金額US\$ × TTS = **米ドル相当円価**

額

■ 送金手数料

● 取組手数料
2,500円

● 電信料(翌日扱)
1,500円

4,000円

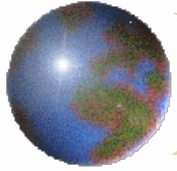
● 支払銀行手数料 (依頼人負担の場合)
2,000円

手数料合計

プラス

(地域により異なります)

※海外送金においては、受取銀行側⁸でも手数料を徴求します。

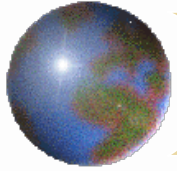


信用状なし輸入決済 (D/P) (1)

- 輸出地の銀行から取立依頼された荷為替手形を、輸入者が「支払い」すれば、船荷証券 (BL) 等の輸入書類を引渡す方法です。
- 輸入者は船荷証券 (BL) 等の輸入書類を通関業者に渡すことによって、荷物を受取ることができます。
- 荷為替手形、輸入書類等は輸入地の銀行 (当行) に到着しますので、

当行に対して、「支払う」形となります。

輸入者側からみると、実質「後払い」となるため、荷物が実際に仕向けられないといったリスクはありませんが、輸出者側では、出荷 (船積) したにもかかわらず、輸入者側で荷物を受取らない = 「決済されない」というリスクが生じます。



シippers・ユーザンス付輸入手形

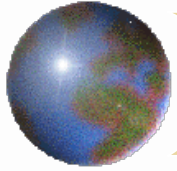
★シippers・ユーザンス付輸入手形

- 期限付輸入手形と言われ、輸出者が輸入者に対して手形期日まで支払いを猶予するものです。
- 通常引受渡条件が一般的であり、輸入者は支払猶予された期限付手形上の債務を引き受けさえすれば、船積書類を受取ることができますので、手形期日までに商品の処分が可能となります。

※L/C付の有無は問いませんが、輸出地では荷為替手形の買取は行われません。

(輸入者が支払ってからの輸出代金の受領となりますので、実質後払いとなります。)

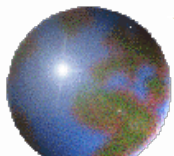
※したがって、シippers・ユーザンスは輸出者の資金力が十分であり、輸入者の信用も確実な場合のみに行われます。



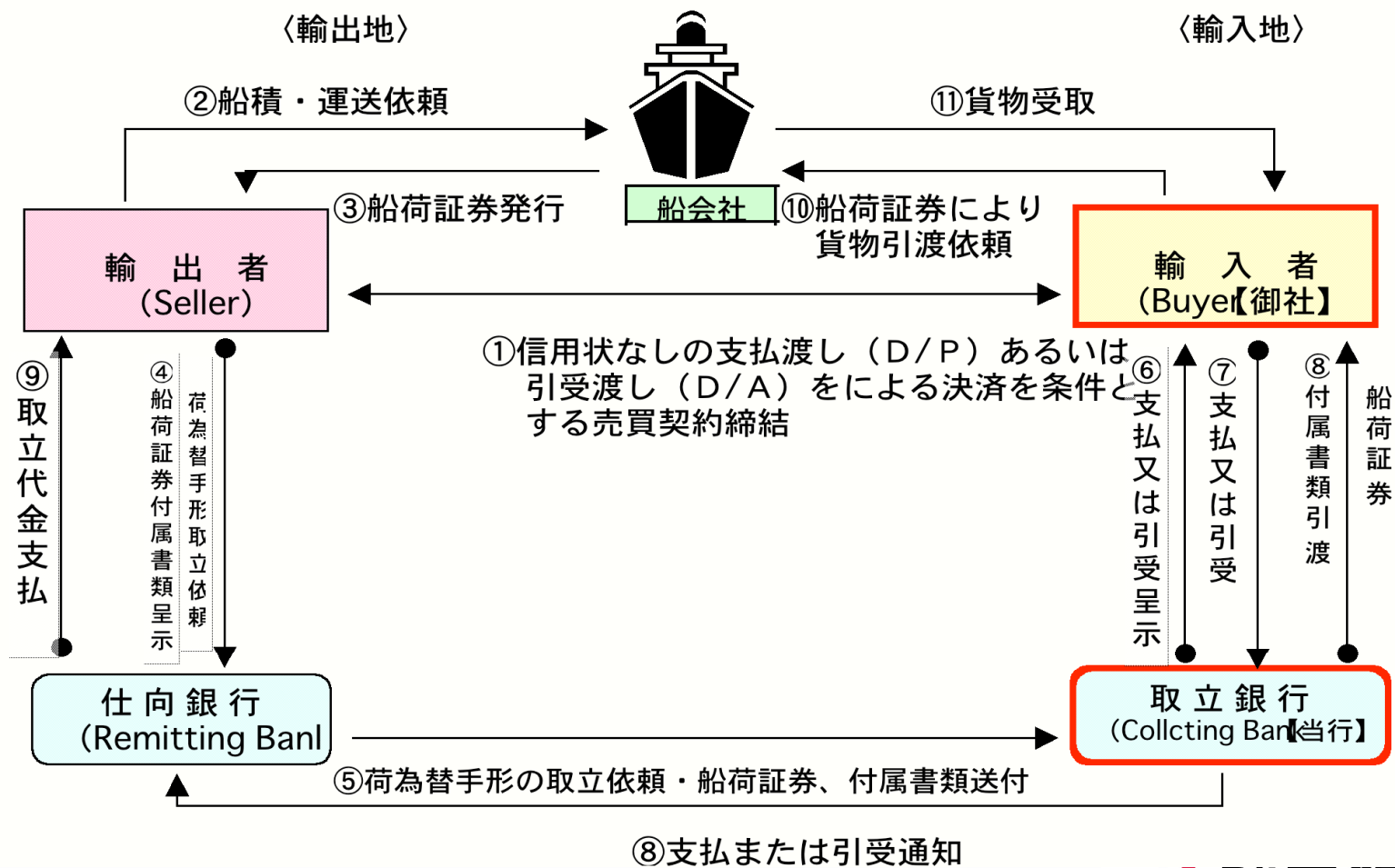
信用状なし輸入決済 (D/P) (2)

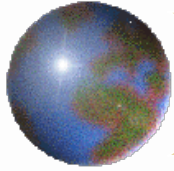
- ✿ 輸入書類は荷為替手形とともに、輸入地の銀行に対して取立依頼のため、送付されますので、あらかじめ当行の情報を取立先銀行として輸出者側に通知しておく必要があります。

- THE AKITA BANK, LTD.
SECURITIES AND INT'L DEPT.
2-1 SANNO 3-CHOME AKITA-SHI,AKITA
010-8655 JAPAN
- SWIFT CODE : AKITJPJT



信用状なし輸入為替（取立）のしくみ





信用状なし輸入決済 (D/P) 手数料体系

■ 荷為替手形決済円価額 (USDの場合)

$$\text{USD決済金額} \times \text{TTS} = \text{決済円価額}$$

円価額

■ 手数料

● 取立手数料 $\text{USD決済金額} \times 0.1\% \times \text{TTS} = \text{取立手数料円価額}$

(最低3,000円)

● 郵便料

700円

● 電信料 (資金決済のための電信料) 2,400円

輸出先銀行が決済有無の通知を求めてきた場合等については、別途通知のための電信料が加算されます。

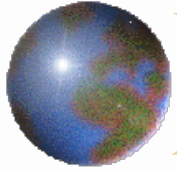
その他の手数料

● 取引手数料 米ドル建外貨普通預金からの払出による手形決済等については

(リフティング手数料) ドル対ドルの通貨の交換を行わない決済の

れません。





信用状付輸入決済 (L/C) (1)

- 信用状 (L/C) 取引とは、輸入地の銀行が信用状の発行を行い、信用状の条件に合致した輸入書類が送られてきた場合、輸入者の支払いを銀行が保証するものです。
- 輸出者側は信用状条件どおりの船積書類を取引銀行に呈示すれば、現金化できるため、代金回収のリスクがなくなります。
- 輸入者側は銀行の支払保証によって輸出者への信用が得られるほか、輸入書類が到着した時点で決済すればよいので、前払い等におけるリスクが軽減されます。

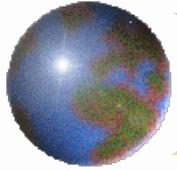
● LC取引は新規の契約で利用されることが多く、双方の信用力が高まれば D/P

や T/T 取引に決済がシフトされていく傾向にあります。

● 信用状取引は書類取引ですので、信用状条件どおり書類が呈示されれば、

たとえ送られてきた商品に不具合があったとしても、決済する義務があ

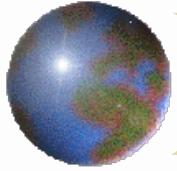
● 信用状の発行は、銀行の保証行為となるため、あらかじめ所定の融資審査を必要とします。



信用状付輸入決済 (L/C) (2)

信用状 (L/C) の発行が可能となった場合、次の書類の提出が必要となります。

- 信用状取引約定書
- 輸入担保荷物保管に関する約定書
- 外国為替予約取引に関する約定書 (為替予約を必要とする場合)
- 署名印鑑届 (外為用)
- 預金口座振替依頼書
- 極度期限付保証約定書
- 印鑑証明書 (会社、保証人各1通)
- APPLICATION FOR IRREVOCABLE DOCUMENTARY CREDIT
(信用状発行依頼書)

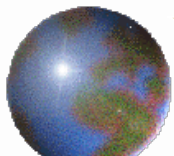


信用状付輸入決済 (L/C) (3)

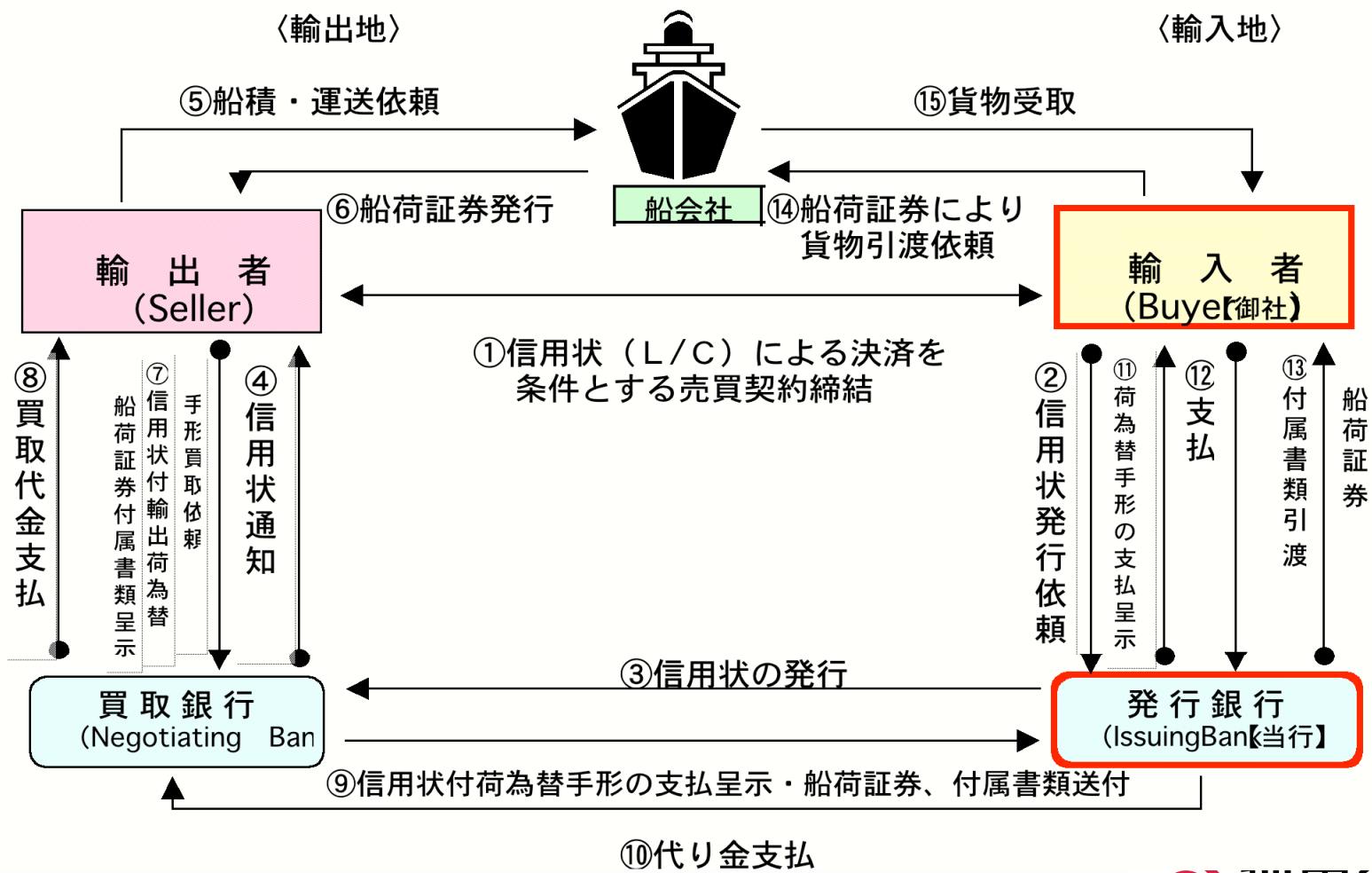
信用状 (L/C) 発行の場合、取引通貨、貿易条件 (CIF, FOB等の建値条件) のほか、

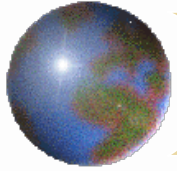
次の事項を輸出者と取り決めておく必要があります。

- 信用状が支払を保証する限度額
- 信用状の有効期限
- 船積期限
- 分割船積を許容するか
- 積替を許容するか
- 要求する船積書類と通数
等



信用状付輸入為替のしくみ





信用状 (L/C) 発行手数料体系

❁ 信用状 (L/C) の発行にかかる手数料

■ 信用状開設手数料

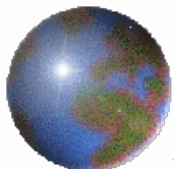
USD決済金額×保証料率×期間 (3か月=1期間) ×TTS
= 円価額開設手数料 (最低手数料

14,000円)

※保証料率はお取引内容によって異なります。

■ 電信料

7,000円



信用状付輸入決済手数料体系

信用状（L/C）付輸入決済にかかる手数料

■L/C付荷為替手形決済円価額（USDの場合）

$$\text{USD決済金額} \times \text{ACCEPTANCE RATE} = \text{決済円価額}$$

（ACCEPTANCE RATE とはTTSに決済までの立替金利相当分を上乗せした公表レートです）

■手数料

● 郵便料

700円

● 電信料

2,400円

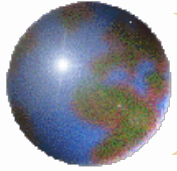
その他の手数料

- 取引手数料 米ドル建外貨普通預金からの払出による手形決済等いわゆる（リフティング手数料）ドル対ドルの通貨の交換を行わない決済の場合に別途加算されます。

$$\text{USD決済金額} \times 0.1\% \times \text{TTS} = \text{取引手数料円価額（単位）}$$

3,000円)

- 少額取引手数料 **750千円相当額以下の取引の場合加算されません。**



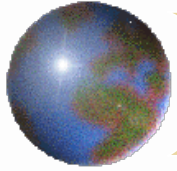
本邦ローン

★ 本邦ローン

- 輸出者が振出した荷為替手形の決済を輸入者側の銀行が、自行のリスク
で立替払いする一方、輸入業者に対しては外貨貸付を行い、手形の決済を

一定期間猶予するもので、「自行ユーザンス」ともいわれています。

- ※ 輸入者は「外貨建の期限付約束手形」を差し入れます。
また手形の期日に決済を行うまで、銀行が貨物の担保権を保有するため、「貨物貸渡依頼書」も差し入れます。
- ※ 銀行は対外決済した日から手形の期日に決済を受けるまでのユーザンス利息（立替利息）を徴求します。
- ※ なお本邦ローンは銀行の与信行為となるため、融資審査を必要とします。



外貨普通預金のお取扱い

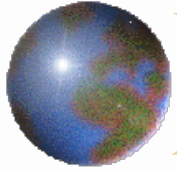
- 為替リスクを軽減する1つの手段として「外貨普通預金」を通じた輸入決済の方法があります。

■通常は輸入決済日当日の為替相場による決済となり、お客様の採算相場より円安となる場合があります。

■事前に採算相場（または採算相場よりも円高）となった時点で、外貨を購入し、外貨普通預金に預入しておくことにより、決済資金を確保することができます。

■外貨普通預金への預入は何度でも可能ですので、為替リスクを分散することができます。

外貨普通預金の預入相場はT T S（対顧客電信売相場）となります。なお、10万米ドル以上の場合、市場実勢相場となりますので、お問合せ願います。



為替予約のお取扱い

● **為替予約は最も基本的な為替リスク回避策の1つです。**

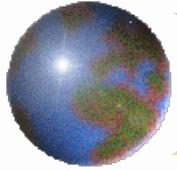
■ **決済相場を確定しておきたいが、決済日まで外貨を購入する資金がない場合等に利用されます。**

■ **決済日を特定する**確定日渡し**と、1か月等の一定の期間を定めた**特定期間渡し**があります。輸入決済等決済日が不確定な場合、特定期間渡しが一般的です。**

■ **輸入決済当日の決済相場には予約相場が適用されます。当日公表の相場の方が有利であったとしてもキャンセルはできません。**

＊LC付輸入決済の場合、予約相場に立替金利相当分のレート（メールイント）が上乘せされます。（22年7月1日現在0.13円）

■ **為替予約は信用状の発行と同様に、事前の審査を要します。**



ご注意

- 輸入決済につきましては、決済日の午前9：30までにお取引店にご連絡ください。

お知らせ

- 外国送金や輸入L/C開設での継続したお取引は、申込書記載内容の事前登録が可能な**外国送金サポートサービス**や**L/C開設の事前登録印字サービス**をご利用いただけます。

→お客様がご記入する事項は金額欄等の必要最低限となります。

今後は**インターネット**から外国送金や輸入L/C開設等の申込みが可能
→海外取引における利便性の向上・迅速化を実現。（平成23年予定）

- 商品【**クーポンスワップ**】【**通貨オプション**】のリリース
(今年10月頃予定)

→貿易取引先の為替変動リスク回避にかかるニーズに対応いたします。